

学長の業績評価について

令和 2 年 1 2 月 8 日
京都府立医科大学学長選考会議

京都府立医科大学学長業績評価規程に基づき、竹中 洋 学長の業績評価を行いましたので、その結果を公表します。

1 評価方法

学長業績評価規程第3条に基づき、①所信表明書等の達成状況、②年度計画の実施状況を確認するとともに、学長から選考時の所信についての自己評価をヒアリングにより聴取・確認を行った。

2 評価結果

所信表明の達成状況、年度計画の実施状況を確認したところ、教育力の向上、附属病院の経営改善等、京都府立医科大学の学長としてその職責を十分に果たし、大学運営・改革に努力し的確に成果を挙げているものと高く評価できる。

今後、より一層教職協働でベクトルを合わせた開かれた大学運営を推進されることを期待したい。

(参考)

○ 評価のスケジュール

9月 8日(火) 評価手順の確認等
評価の公表案について

12月 8日(火) 年度計画の評価状況について
学長ヒアリングの実施
評価の確定

○ 学長選考会議委員

高崎 秀夫 (株式会社京都銀行 相談役)

邊見 公雄 (公益社団法人全国自治体病院協議会 名誉会長)

中井 敏宏 (京都府公立大学法人 理事・事務総長)

伊東 恭子 (京都府立医科大学 附属図書館長兼総合情報センター長
分子病態病理学教授)

橋本 直哉 (同 学生部長 脳神経機能再生外科学教授)

八木田 和弘 (同 研究部長 統合生理学教授)